

# 地域自治のしくみづくり 実践ハンドブック

中川幾郎 編著

相川康子・阿部昌樹・直田春夫・三浦哲司・田中逸郎・馬袋真紀・飯室裕文・板持周治・松田泰郎 著



A5・208頁・定価 本体2500円＋税

## 「地域自治のしくみづくりQ&A」も収録

自治会など地縁型の組織とNPOなどテーマ型の組織が補完しあう「地域自治」のしくみが広がっている。民主性と開放性のある新しい地域社会はどうすれば実現できるのか？この動きをリードしてきた著者らが、理論的背景と行政・地域におけるしくみづくりの方法、各地の事例を紹介。「地域自治のしくみづくりQ&A」も収録。

### 目次

#### 第Ⅰ部 地域自治のしくみはなぜ必要なのか

第1章 地域自治の現状と課題

第2章 地域自治システムをめざすもの

第3章 地域自治の法理論

#### 第Ⅱ部 地域自治のしくみをどう設計するか

第4章 自治体に合ったしくみをどうつくるか

第5章 合意形成と住民自治協議会設置過程のデザイン

第6章 行政・中間支援組織の支援と役割

#### 第Ⅲ部 実践に学ぶ

第7章 地域自治のさまざまなかたち

事例1 学校統廃合とコミュニティ活動—宝塚市中山台コミュニティ

事例2 住民の能力を引き出し、地域の課題に事業でこたえる—鳥取県南部町東西町地域振興協議会

事例3 一人ひとりの主体性を育む地域自治—朝来市与布土地域自治協議会

事例4 小規模多機能自治の広がりとは法人化

事例5 地域人材の育成とつながりづくり—とよなか地域創生塾の取組み

事例6 多文化共生の拠点づくり—大阪市生野区小学校跡地の活用

課題・展望 事例から見えてくる課題と展望

第8章 地域自治のしくみづくりQ&A

